



□ 法令112条の防火区画について
第9項、10項、13項区画は外壁、間仕切り共
ALC版による耐火構造による区画を形成する。

□ 転落防止措置
階段踊り場、ベランダの手摺の高さは
足がかりより1.1m以上とし、
格子のピッチは110mm以下とする

鉄筋コンクリート	軽量鉄骨間仕切り壁 (LGS)	EV	エレベーター	常時閉鎖式防火戸	常時開放式防火戸	シャッター	消火器設置位置-10型 消火器BOX埋込型	防火区画 (東防煙区画)	H12告示第1436号第1項四号二(1)	階段1-4階	屋内避難階段	特別避難階段	屋外避難階段
軽集積コンクリート ALC版	LGS耐火間仕切り壁 M14-7-2 (吉野石膏) PB硬質9.5強化12.5 防火区画間仕切り壁 (建築令114条区画)	EPS	電気ハイスぺース	特定防火設備	特定防火設備	特・防SS	非常用出入口にかわる開口部	床点検口	H12告示第1436号第1項四号二(2)	有効巾	1,290>1,200以上	1,225>1,200以上	910>900以上
ALC版+サインバネ		PS	ハイスぺース	法第2条9号ニ-ロによる	法第2条9号ニ-ロによる	防	屋内消火栓 (補助放水栓)	防煙外壁 (天井引-H-500)	H12告示第1436号第1項四号二(3)	蹴上	165<200以下	183.3<200以下	183.3<200以下
鉄筋C造 (腰壁)		DS	ダクトスペース			防	ホレ-ド 取付位置FL+1300	延焼のおそれのある部分	H12告示第1436号第1項四号二(4)	路面	280<240以上	280<240以上	240<240以上

＜バリアフリー＞ □ 屋内避難階段、特別避難階段 □ サイン標示: 114-ケ、便所は入口脇に取付 □ 案内所=1階事務所 呼出しインナー廊以降の
: 段鼻/ノリツは識別しやすい色彩とする。 利用者案内は施設担当が迎え行う
□ 床の段差 ※凡例 ▲補: 総合案内板、案内案内板
: 建物内部及び敷地内通路は段差を設けない。 標準仕様はJISZ8210のこと。

SA 曾根高光義建築設計室
1級建築士事務所登録広島県第14(1)-3329号
広島県福山市東町二丁目3番5号903
1級建築士大臣登録
157578号
曾根高 光義

(仮称) 地域密着型特別養護老人ホーム「愛」新築工事
D 1階平面図
NO. A-7-1
S 1/150 D A3用紙: 71%